

# 事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	健康づくり課
まちづくりの方向性	1 生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	1-3 誰もが健康でいきいきと暮らせる環境づくり
分野別方針	1 福祉・健康・保健
実施計画事業	生活支援サービス推進事業(No.4)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	在宅高齢者生活支援事業	71.1	B
02	老人措置事業	87.5	A
03	高齢者保健福祉計画、介護保険事業計画改訂事業	100.0	A
04	地域支援任意事業	76.3	B
05	包括的支援事業	98.1	A
課題 (箇条書き)	・介護保険制度の改正に伴い、計画や事業の見直し検討が必要である		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	説明	・平成30年度までに取り組む地域支援事業や計画策定に向け、検討・準備を行ってきた。また、福祉サービスについても妥当性、有効性などを考慮し29年度に向け見直し検討し、必要なサービスを継続して推進している。	

方向性							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	・今後も関係各課、関係機関や地域、各種団体などと連携し、事業実施に向け引き続き検討、準備を行う。						

◎評価者[担当主管部長]							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	平成29年度より開始する総合事業の一般介護予防における「地域の通いの場」、生活支援体制整備事業の町域の協議体「お互いさま推進協議会」、地域の協議体として「一色小学校区福祉協議会」の活動支援を関係機関、団体、地域と連携して実施した。今後は介護医療連携のシステムづくりの準備をしていくこの事業は集中的に実施する必要がある。						

# 事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	健康づくり課
まちづくりの方向性	1 生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	1-3 誰もが健康でいきいきと暮らせる環境づくり
分野別方針	1 福祉・健康・保健
実施計画事業	高齢者生きがい対策事業(No.5)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	高齢者祝金事業	78.4	B
02	高齢者団体育成経費(老人クラブ連合会活動支援)	100.0	A
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	老人クラブ会員の伸び悩み		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	説明	祝い金については平成26年度に見直しを行い、平成28年度より77歳のお祝い金は廃止とした。老人クラブの会員については、団塊の世代が高齢化していく中で、健康づくりや介護予防事業など積極的に取り組んでおり、高齢者の社会参加、仲間づくり、生きがいづくりの場として期待される団体である。

方向性	
<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持 <input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施 <input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施 <input type="checkbox"/> ④ 廃止	
意見等	祝い金については、平均寿命の延伸による高齢化に伴い見直しを行った。今後については、状況に応じ検討していく。老人クラブの会員については、増員が図れるよう側面的な支援をしていく。

◎評価者[担当主管部長]	
<input checked="" type="checkbox"/> ① 現状維持 <input type="checkbox"/> ② 改善して町が実施 <input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施 <input type="checkbox"/> ④ 廃止	
意見等	敬老祝い金については、高齢化に伴う平均寿命の延伸により経費増大が懸案事項だったが、対象者の見直しを行った。また、老人クラブについては、高齢者の生きがいづくりや健康づくり等の一助として、また、ボランティア活動等による地域への貢献の観点から、重要な団体であると考えている。高齢者の価値観が多様化する中で、加入したいと思える事業展開を町も一緒に考えて行く必要があると考える。

# 事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	健康づくり課
まちづくりの方向性	1 生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	1-3 誰もが健康でいきいきと暮らせる環境づくり
分野別方針	1 福祉・健康・保健
実施計画事業	雇用機会の充実の検討(No.6)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	高齢者団体育成経費(シルバー人材センター支援)	100.0	B
02			
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	会員数の伸び悩み		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		B
	説明	高齢者等の雇用の安定等に関する法律に基づき、支援する団体であり、高齢者の就労支援の場として重要な役割を担っている。	

方向性							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	高齢社会の中で団塊世代の退職後の、培ってきた経験や知識を活かす活動の場や就労先として、シルバー人材センターが高齢者の就労支援の中核組織となるよう、町としても支援していく。						

◎評価者[担当主管部長]							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	高齢者の生きがいづくりや就労の機会を提供する機関として、今後も重要な役割を担うと期待される。会員増強や個人を含む民間事業の請負拡大のために、町でも広報、町民への周知を行っていく。						

# 事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	健康づくり課
まちづくりの方向性	1 生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	1-3 誰もが健康でいきいきと暮らせる環境づくり
分野別方針	1 福祉・健康・保健
実施計画事業	介護予防推進事業(No.7)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	二次予防事業対象者介護予防事業	88.1	C
02	一次予防事業対象者介護予防事業	78.9	B
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	後期高齢者の増加に伴い、要支援要介護者の増加の恐れ		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		B
	説明	二次予防事業、一次予防事業対象者を分けて実施してきたが、今後は対象者を分け隔てることなく、広く一般として実施していく。	

方向性							
<input type="checkbox"/>	① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	介護保険制度の改正に伴い、高齢者が身近な場所で、継続して介護予防に取り組めるよう、住民運営の通いの場の充実を支援していく。						

◎評価者[担当主管部長]							
<input type="checkbox"/>	① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	介護予防に関しては、平成29年度から「地域の通いの場」が始まり、身近な場所で継続して行えるように事業を進めていく。						

## 事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	健康づくり課
まちづくりの方向性	1 生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	1-1 子育て世代を見守り、支えるための妊娠期、出産期、育児期における切れ目のない支援と環境づくり 1-4 「にのみやLife」の提案と発信
分野別方針	1 福祉・健康・保健
実施計画事業	保健サービス推進事業(No.12)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	健康増進推進事業(健康診査保健指導)	98.7	B
02	健康づくり・未病改善運動教室事業	99.8	B
03	健康診査事業	90.1	B
04	予防接種事業	99.5	A
05	特定健診等事業(国保)	92.3	B
06	健康診査事業(後期)	95.0	B
07	自殺予防推進事業	98.6	B
08	データヘルス計画の策定		
09	国民健康保険趣旨普及事業	100.0	A
10	国民健康保険税収納率向上対策事業	91.8	A
11	国民健康保険運営事務事業	85.4	A
12	国民健康保険税賦課徴収事業	84.3	A
13	後期高齢者医療保険運営事業	99.7	A
14	後期高齢者医療保険料徴収事業	99.5	A
	課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特にがん検診の受診率向上</li> <li>・今後も健康保険制度への理解を深めていただけるよう、周知・啓発を行っていく。</li> <li>・各種事業の実施・向上に向け、関係各課と連携を図っていく。</li> </ul>	

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	説明	特定健診・特定保健指導においては、県下でも受診率・実施率が高い。また、重症化予防事業にも取り組むなど、町の健康課題に今後とも取り組んでいく。	

方向性							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	心身の健康の保持増進、生活習慣病の予防・改善・重症化の予防に重点をおき、健康寿命の延伸、医療費の抑制を目指す。						

◎評価者[担当主管部長]



① 現状維持



② 改善して町が実施



③ 改善して町以外が実施



④ 廃止

意見等

病気の早期発見、早期治療や重症化を防ぐためにも、がん検診・特定健診や受診後の保健指導等は大変有効である。また、未受診者への受診勧奨は、今後も力をいれて事業を進めていき、健康寿命の延伸、医療費の抑制を目指す。

# 事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	健康づくり課
まちづくりの方向性	1 生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	1-3 誰もが健康でいきいきと暮らせる環境づくり
分野別方針	1 福祉・健康・保健
実施計画事業	地域医療連携推進事業(No.13)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	かかりつけ医普及促進制度	-	B
02	救急医療事業	99.9	A
03	保健衛生管理経費	95.9	B
04			
05			
課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療機関との連携</li> <li>・小児科医、産科医の不足</li> </ul>		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	説明	地域包括ケアシステムの構築のためにも、医師会、歯科医師会、薬剤師会との連携は必要。

方向性							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	事業や健診参加者、広報などで、かかりつけ医の啓発をしている。啓発により、軽度の症状ならかかりつけ医を受診してもらい、現在の救急体制を維持していく。						

◎評価者[担当主管部長]							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	救急医療体制の維持は、町民が安心して暮らすために不可欠な事業である。かかりつけ医の啓発をすることにより、現在の救急医療体制を維持していきたい。また、今後増えるであろう自宅療養や介護を支えるためには、在宅医療の充実や多職種との連携の強化も重要となってくる。						

# 事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	健康づくり課
まちづくりの方向性	1 生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	1-1 子育て世代を見守り、支えるための妊娠期、出産期、育児期における切れ目のない支援と環境づくり 1-4 「にのみやLife」の提案と発信
分野別方針	1 福祉・健康・保健
実施計画事業	母子保健推進事業(No.14)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	母子保健事業	79.4	B
02	育児発達支援事業	87.8	C
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	・育児不安等の相談の増		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	C
	説明	平成29年度より子育て世代包括支援センターを開設し、その中で事業を展開していく。

方向性			
<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input checked="" type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	平成29年度より子育て世代包括支援センターを開設し、その中で事業を展開していく。発達支援教室については、民間委託できる事業所がないか検討していく。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input checked="" type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	平成29年度より子育て世代包括支援センターを開設し、その中で事業を展開していく。発達支援教室については、民間委託できる事業所がないか検討していく。		

# 事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	健康づくり課
まちづくりの方向性	1 生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	1-1 子育て世代を見守り、支えるための妊娠期、出産期、育児期における切れ目のない支援と環境づくり 1-4 「にのみやLife」の提案と発信
分野別方針	1 福祉・健康・保健
実施計画事業	母子訪問支援事業(No.15)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	訪問支援事業	99.6	A
02			
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)			

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		A
	説明	平成29年度より子育て世代包括支援センターを開設し、その中で事業を展開していく。	

方向性			
<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	平成29年度より子育て世代包括支援センターを開設し、その中で事業を展開していく。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	平成29年度より子育て世代包括支援センターを開設し、妊娠期からの切れ目ない支援を行っていく。		

# 事務事業評価シート(平成28年度実績)

担当部課等名	健康づくり課
まちづくりの方向性	1 生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	1-1 子育て世代を見守り、支えるための妊娠期、出産期、育児期における切れ目のない支援と環境づくり 1-4 「にのみやLife」の提案と発信
分野別方針	1 福祉・健康・保健
実施計画事業	利用者支援事業(母子保健型)(No.16)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	(仮)子育て世代包括支援センター事業	-	C
02			
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国や県の補助金の確保</li> <li>・人材育成及び人材の確保(専門職)</li> </ul>		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き事業を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 事業全体を見直す必要がある D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	C
	説明	平成29年度より子育て世代包括支援センターを開設し、子どもの総合相談窓口として実施していく。

方向性							
<input type="checkbox"/>	① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	平成29年度より子育て世代包括支援センターを開設し、子どもの総合相談窓口として実施していく。						

◎評価者[担当主管部長]							
<input type="checkbox"/>	① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	平成29年度より子育て世代包括支援センターを開設し、妊娠期からの切れ目ない支援を行っていく。						